



# フレンドタイム通信

令和 3年 6月3日(木)

今町小学校

No.1

「フレンドタイム」ってなに？

今町小学校では、一年間を通してソーシャルスキル教育を行っています。本市においては、「北九州子どもつながりプログラム」と題して、小・中学校の9ヶ年で発達段階に応じた系統的・計画的な対人スキルアッププログラムを実施し、「心の育ち」の推進を図ることを施策の一つに掲げています。このプログラムは、子どもたちがコミュニケーション能力を高め、人間関係を調整する能力や技術を身に付けることがねらいです。

本校では、この対人スキルアッププログラムを数年前から特に力を入れて取り組んでいます。また、子どもたちの公募によって名称を「フレンドタイム」とし、全校で楽しみながら学習しています。この通信では、そんな子どもたちの活動の様子をお伝えしていく予定です。保護者の皆様におかれましても、ご理解・ご協力をいただきますようお願いいたします。

## 5月のテーマ

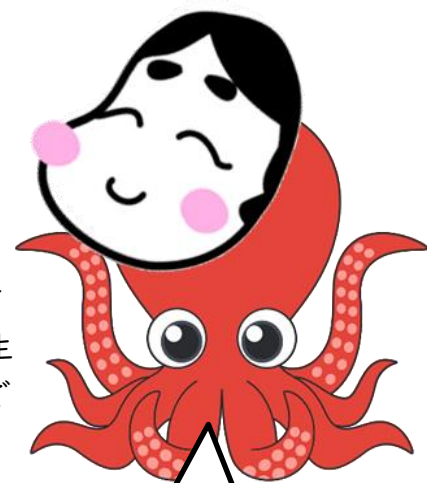
さて、今年度も最初のテーマは、「あいさつ」と「時間」です。家庭や地域社会においても、人とのコミュニケーションはあいさつから始まります。また、時間を守ることも集団生活の中でとても大切なことです。

本当はみんなで体育館に集まって行う全校フレンドタイムですが、3密になることを防ぐために、ビデオ放送で行いました。6年生に出演してもらい、無事に第1回目のフレンドタイムを行うことができました。

まずは、気持ちを落ち着かせて  
自分の心とキャッチボール



はじめての  
リモートの授業だ☆



はじめまして！！  
『おかめたこ』  
です☆

## 『おかめたこ』

- 「お」大きな声で
- 「か」顔をあげて
- 「め」目を見て
- 「た」立ち止まって
- 「こ」こころをこめて



## まちがいさがし

「おかめたこ」の  
あいさつじゃないのは…1番！

この状況なので「お・大きな声で」のあいさつは、すすめにくいところがありますが、その分「こ・心を込めて」を意識して取り組んでいます。

学校だけでなく、「いつでも、どこでも、だれにでも」きちんとあいさつをする子どもたちになってほしいと思います。ご家庭でも「おかめたこ」を合言葉に、あいさつのご協力をお願いします。